

# 笑・楽・校

## 校内音楽会

立冬が過ぎ、季節は秋から『冬』へと移り変わっています。少し肌寒さを感じる季節になりましたが、11月12日(土)に校内音楽会を開催しました。コロナ禍の中、参観も各ご家庭2名までと限らせていただきましたが、ご参観のみなさんに子どもたちの演奏と笑顔を3年ぶりに届けることができました。練習の成果を本番で出し切った子どもたちへのみなさんの温かい拍手、本当にありがとうございました。



### 1年…くじらぐも



### 2年…かぞえ歌



### 3年…パフ



### 4年…ビューティフル ハート



### 5年…アフリカン シンフォニー



### 6年…情熱大陸



一つひとつの行事を経験し、子どもたちは成長していきます。今回の校内音楽会でも、「感じよう！ 楽しもう！ つながろう！」ができていたと感じています。学年のみんなで力を合わせてがんばったこの経験を、次の取組みにつなげていこうと思います。今後も、学校・家庭・地域が連携して子どもたちの笑顔を作っていきたいと考えていますので、ご協力よろしくお願いします。

# 本当に、大丈夫ですか！

スマホ被害から子どもを守るのはおとなです。

スマートホンやインターネット利用は非常に便利な反面、多くの危険が潜んでいます。この危険については年々増加し、生活経験が少なく判断力の未熟な子どもを多く巻き込む状況になっています。身近に潜んでいるスマホ被害から子どもを守るためにも、保護者の皆様には、お子さんのネットゲームやSNS(インスタグラムやLINE、TikTokなどのソーシャル・ネットワーク・サービス)の利用状況を把握した上で適切に対応していただきますようお願いいたします。

#### 1. マナーを守ろう!

自分勝手になってない?まわりを気遣い賢く使おう!

- ながらスマホは交通事故の原因になるよ。
- 駅のホームからの転落で死に事故も...
- 電車やバスなど車内での通話は、迷惑なトラブルの原因だよ。
- 勝手に人物を撮影すると人の権利を侵害することになるよ。

#### 3. 個人情報(顔写真)を載せない、送らない!

個人情報トラブルの原因に、送信したら消さないことを覚えておこう。

- よく知らない人に自分や友達の名前を載せると、悪用されることも。
- 位置情報・背景などで場所が分かってしまわないか、十分注意しよう。
- 流出させた写真等は、悪用されたり児童ポルノ/児童買春などの罪に問われたりする場合もあるよ。
- 無料プレゼントといったオトシサイドには要注意。

### ちょっと待って!

#### 2. 人を傷つけないか送信前に見直そう!

何気なく送った写真や動画で他人を傷つけてしまうかも。

- 友だちの差口や人を傷つける書き込みをしていないか、見直そう。
- いたずらしている姿を撮影し、勝手に写真を投稿してはいけないよ。
- 勝手に自分の好きなアニメやマンガなどのキャラクターを模倣すると著作権という権利を侵害することができるよ。

#### 4. ネットで知り合った人と直接会わない!

よく知らない人に付いていけないのは、ネット上でも同じだよ。

- SNSなどネット上で会った人のトラブルが増えています。同じ趣味で話か合う、自分の話を聞いてくれるからといってその人を信用しすぎてはいけません。
- 「自分だけは大丈夫!」信用できそうな人だからとの思いが大きなことに!

### 保護者の皆様へ

スマートフォンなどのインターネット接続機器は、今や生活する上で非常に便利なツールとなっており、次世代を担う青少年は、インターネットの特性を理解するとともに、このような機器を上手く活用する能力が求められています。

文部科学省では、お子様のインターネット使用時や、スマートフォンを持たせる際には、携帯電話会社などが提供する「フィルタリングサービス」の設定をお願いしています。フィルタリングは、お子様に見たくない情報を遮断したり、インターネット上でのトラブルを防いだりするのに役立ちます。また、サイトやアプリがブロックされた際に、「なぜこのサイトやアプリを使ってはいけないのか」、その理由をお子様と一緒に考えることで、お子様の情報活用能力の向上にも役立ちます。

本リーフレットは、トラブルが起こってしまう前に「ちょっと待って!」と子供たちが一歩立ち止まって、自ら考えさせる内容にしました。お子様の安全を第一に、御家族でインターネットやスマートフォンなどの使い方を考えていただきたいと思います。

「ちょっと待って! スマホ時代のキミたちへ」文部科学省より

スマホやゲームを利用する場合には、各家庭で必ずルールを決めてください。スマホ等のトラブルは学校外で起こることがほとんどで、学校ではご対応いたしかねます。子どもにスマホ等を持たせる場合は、ご家庭で責任を持ってご指導くださいますようお願いいたします。